

土砂災害から身を守るための草の根情報伝搬システム

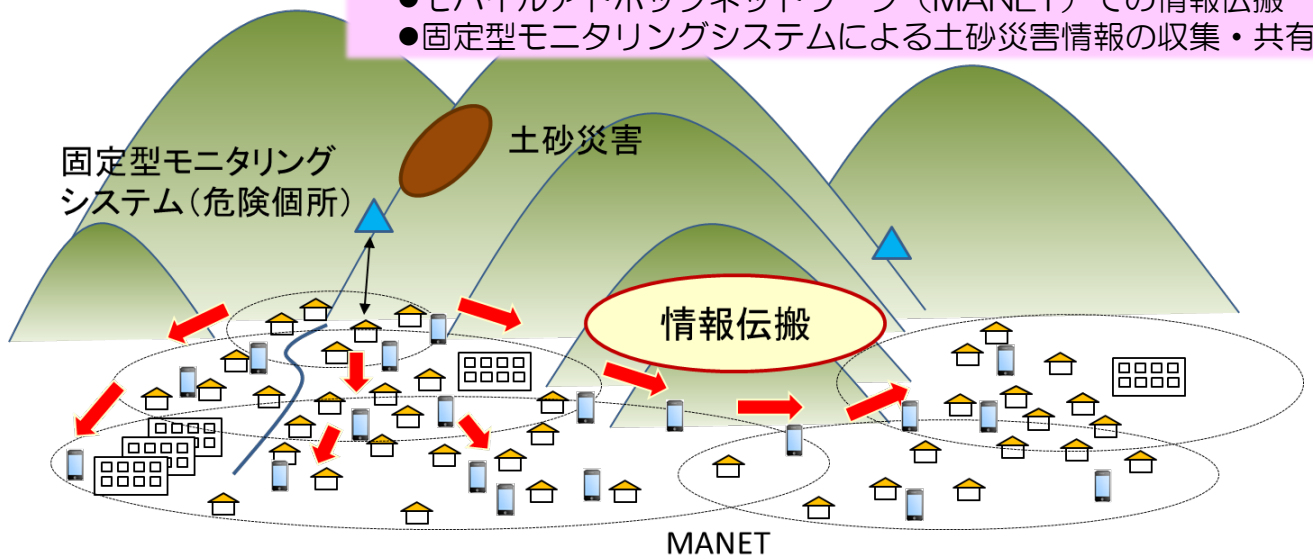
研究背景

- 土砂災害等の自然災害の被害を最小限にするためには迅速な避難が重要
- 地域住民が自立的に災害の前兆やその拡大を予測できることが必要
- スマートフォン等の携帯端末によるMANETの構築技術の発展
- 携帯端末における様々な機能（カメラや通信アプリケーション）の利活用

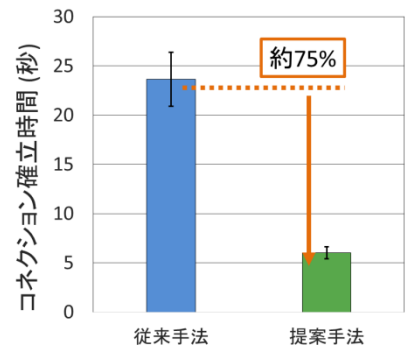
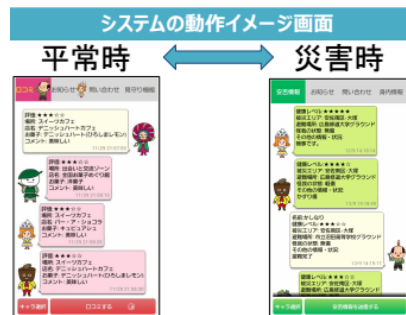


草の根災害情報伝搬システムの概要

- 土砂災害に関する情報を草の根的に伝搬するシステム
- モバイルアドホックネットワーク（MANET）での情報伝搬
- 固定型モニタリングシステムによる土砂災害情報の収集・共有



災害情報を伝達するMANET技術の開発



- 災害発生時の避難所への移動を想定
- シミュレーションによる大規模MANETの検討
- スマートフォンの利用
- 平常時および災害時併用のアプリケーション開発
- BluetoothをベースとしたMANETの開発
- Android端末への実装
- Bluetooth ClassicとBluetooth Low Energyの組み合わせ
- コネクション確立時間を75%改善